

ほっとメール

地域のすみずみまで、医療生協のわをひろげよう

神奈川県医療生協



組織部



2015年6月3日

第367号



5月31日(水) 神奈川エリア大学習会!!

戸塚区民文化センター さくらプラザ4階ホールにて、「人と地域 つながり育む協同組合」をテーマに『2017年 神奈川エリア大学習会』が開催されました。

ロビーには「生協の父」とされる香川豊彦氏のパネルコーナーがありました。このかたの関東大震災での活動は、日本におけるボランティア活動の原点と言われているそうです。



基調講演は茨城大学准教授の長谷川幸介氏による「共同組合の魅力と可能性」について、お話をいただきました。どの組合員さんも熱心に聞き入っていました。

リフレッシュ体操は、認知機能をたかめる「コグニサイズ」でした。前後左右にステップを踏みながら童歌「あんたがたどこさ」を歌い、「さ」で手拍子をうつものでした。

単協ごとの活動報告では、初声支部の支部ニュース発行や役割分担、作業の様子、骨量測定会をきっかけに体操の班会が始まったことなどを支部長の前川さんが報告しました。

前川さん、黒沢さん、お疲れ様でした!



今回は支部から2名ずつの参加をお願いしたこと、職員の皆さまからの参加協力をいただいたことで、43名(支部組合員さん25名、職員18名)もの大勢の方にお越しいただきました。どうもありがとうございました。

また来年の神奈川エリア大学習会にも是非ご参加ください。

*各事業所の取り組みをお寄せください。ニュースで紹介させていただきます。

h-sosiki@k-minami.or.jp